

公益財団法人 核物質管理センター
第 5 2 回 理 事 会 議 事 録

1. 開催日時 令和8年6月25日(木)
10時00分～10時55分
2. 開催場所 東京都港区新橋1-18-1 航空会館(新橋)504号室
を開催場所とする Web 対応会議
3. 出席者(順不同 敬称略)
理事 内山 洋司、海老原 充、北野 誠、木下 雅仁、小林 功、
阪口 誠、坪井 裕、戸辺 義人
【理事現在数9名、出席理事8名】
(秋山 信将は欠席)

監事 荻野 伸明、中嶋 哲也
【監事現在数2名、出席監事2名】

事務局 総務部長：猪狩 和 他
4. 議 長 仮議長：坪井 裕、理事長選定後：坪井 裕
5. 議 題
審議事項
第1号議案：理事長及び業務執行理事の選定の決議
6. 議事の経過及び結果

はじめに事務局により、理事及び監事の全員から本理事会の開催につき同意の確認が行われ、確認された。本理事会は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第197条において準用する第94条第2項の規定に基づく「招集手続きの省略」の方法による開催(理事及び監事全員の同意が必要)である。

なお、欠席(当初、間に合えば Web にて出席予定とされていた)の秋山理事からは、同意を得ている旨、事務局から報告された。

次に、出席理事の互選により、坪井理事が仮議長に選出され、本理事会

の開催が宣言された。

事務局から、理事現在数 9 名に対し 8 名の出席があり、定款第 36 条の規定により本理事会は有効に成立していることが報告された。

また、本理事会の議事録署名人は定款第 38 条に基づき、本会議にて選定される理事長と監事になることが仮議長から報告された。

審議の経過は以下のとおり。

6.1 審議事項

第 1 号議案 理事長及び業務執行理事の選定の決議

事務局から、資料 1 を用いて理事長及び業務執行理事の選定について（案）の説明が行われた。

審議の結果、出席理事全員一致をもって次のとおり理事長及び業務執行理事の選定が決議され、被選定者はその就任を承諾した。

理事長：坪井裕

業務執行理事：小林功、阪口誠

理事長及び業務執行理事は常勤とし、その他の理事は非常勤とした。
また、監事から意見はなかった。

7. その他

坪井理事長から、本日朝発生した青森県で震度 6 強を記録した地震の影響に関し、核物質管理センター六ヶ所保障措置センターが立地する六ヶ所村では震度 4 であり、当センターの六ヶ所保障措置分析所に特段の影響はなかったことが報告された。

また、理事会における情報共有として、「今後の原子力政策の方向性と行動指針（案）」の意見公募が行われていること、国内保障措置制度のあり方検討会での検討とりまとめ結果等について、坪井理事長から説明があった。

理事間で、国内保障措置体制、IAEA における保障措置協定の種類や実施結果報告、保障措置を担当する各国の機関、今後の動向等に関する質疑応答があり、意見交換が行われた。

8. 配付資料

資料1 理事長及び業務執行理事の選定について（案）

以上、理事会の議事の経過及び結果を明確にするために、議事録を作成し、出席した理事長及び監事が次のとおり記名押印する。

令和8年6月25日

理 事 長 坪 井 祐

監 事 中 嶋 哲 也

監 事 萩 野 伸 明

(議事録作成者 : 公益財団法人 核物質管理センター
総務部総務課長 遠藤 雅伸)